

# 「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

## 釜石市教育委員会「釜石市学校支援地域本部事業」の成果と課題(岩手県釜石市)

### 取組事業

釜石市学校支援地域本部事業

### 活動実施 場所

釜石小学校 栗林小学校

### 取組概要

#### 【学校支援地域本部事業】

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の委託を受けて、市内2つの小学校で地域と学校の連携・協働による様々な学校支援活動を実施する。

#### ◎釜石小学校支援地域本部（通年・全児童対象）

読み聞かせや図書室整備、放課後学習支援、家庭科等の授業サポート等様々な学校支援活動を実施。今年度は地域学習の充実を図るため、農家や漁業関係者の協力を得て、農業・漁業体験学習を新規に実施した。

#### ◎栗林小学校支援地域本部（通年・全児童対象）

豊かな自然に囲まれた教育環境・資源を生かし、森林学習や植樹、農業体験を実施。また、世界遺産に登録された橋野鉄鉱山がある地域として、製鉄体験や美化活動等、誇りうる地域の歴史学習・保護活動も実施した。



釜石小本部:農業体験



栗林小本部:橋野鉄鉱山美化活動

### 事業成果

#### 【学校支援地域本部事業】

・地域住民等の参画により子どもたちに多彩な教育活動を提供できているほか、学校と地域が良きパートナーとして理解が深まり地域づくりにも寄与しており、東日本大震災被災地として新たなコミュニティ形成や活性化が課題としてある地域にとって課題解決のための有効な一策となっている。

・参画者を対象に行ったアンケートでは、「学校支援活動が楽しみの一つになっている」、「学校支援活動によって新しい知人が増えた」等の肯定的な回答が寄せられ地域住民のコミュニティ復興支援にも資している。

・一例として、漁業体験学習を行った子どもからは、「私達が普段何気なく食べている魚には（販売まで）とてもたくさんの行程があつて大変そうだった。これからはもっと大切に味わって食べようと思った。」といった学習理解の声や、魚をとる方法や育てる方法は何種類あるのか、鮮度はどうやって見分けるのか等、活動により新たな探求心の生み出しにもつながっている。

### 課題や今後の取組

- ・事業実施校では学校と地域の良い関係性が築かれており今後も実りある活動展開が期待されるが、学校にとっても利点がある事業の割には学校関係者の認知度は高いとはいえず、特にも年度当初は一からの説明が要されることもあるため、異動に関わらず学校関係者の基本理解が求められる。
- ・事業未実施校では実施の関心はあるものの、要であるコーディネーターの確保が壁になっていることがあるため、確保のための更なる仕掛けが求められる。